

[3] 貸借対照表

貸借対照表について、推計を行いましたので報告いたします。

貸借対照表（推計）

資産の部

(単位：千円)

科 目		21年度末	20年度末	増 減
資 産	固定資産	21,184,826	21,508,768	△ 323,942
	有形固定資産	18,899,516	19,323,458	△ 423,942
	その他の固定資産	2,285,311	2,185,311	100,000
	流動資産	2,448,569	2,332,755	115,814
合 計		23,633,395	23,841,523	△ 208,128

有形固定資産は減価償却により減少しましたが、その他の固定資産では新設の創立100周年記念引当特定資産が1億円が増加となりました。流動資産では現金預金は1億2,752万円増加しましたが、未収入金が1,213万円減少しました。

負債の部、基本金の部、消費収支差額の部

科 目		21年度末	20年度末	増 減
負 債	固定負債	2,941,525	3,244,943	△ 303,418
	長期借入金	1,408,880	1,740,270	△ 331,390
	学校債	575,400	575,000	400
	退職給与引当金	954,995	921,423	33,572
	徴収不能引当金	2,250	2,250	0
	流動負債	1,174,694	1,193,800	△ 19,106
	短期借入金	331,390	331,390	0
	学校債	109,200	114,000	△ 4,800
	未払金・前受金・預り金	784,104	748,410	35,694
	計	4,116,219	4,438,743	△ 322,524
基本金	27,397,631	27,442,997	△ 45,366	
消費収支差額	△ 7,880,455	△ 8,040,217	159,762	
合 計	23,633,395	23,841,523	△ 208,128	

固定負債のうち、長期借入金は返済により3億3,139万円減少し、流動負債については未払金等が1,910万円の減少となり、負債総額では3億2,252万円の減少となりました。

施設支出、設備支出、借入金の返済などにより基本金への組入れを行いました。機器備品等の除却が上回ったことにより、基本金は4,536万円減少となりました。

正味資産	19,517,176	19,402,780	114,396
減価償却累計額	9,664,075	9,616,889	47,186
基本金未組入額	1,740,270	2,071,660	△ 331,390
運用資産－負債総額	617,661	79,323	538,338

消費収支計算書の帰属収支差額(帰属収入－消費支出)の1億1,439万円が正味資産の増加となりました。

(注) 正味資産＝資産－負債(＝基本金＋消費収支差額)

運用資産＝その他の固定資産＋流動資産